

道徳通信

～「親友」～

愛西市立八開中学校

道徳通信

令和4年2月9日の授業



～～「友達とは何だろう？」について考えました～～

健太はクリスマス会のプレゼント交換で、自分が編んだマフラーを出すとみんなに笑われてしまいます。顔が上げられない健太に「健太君って、天才？」と言って救ってくれたのが美咲でした。

同じクラスになった健太と美咲はすぐに仲良くなり、二人は親友になります。母は、健太が「美咲は女なのにサッカーも釣りもうまい」と言うのを聞いて、「女だとか男だとか関係なく、自分らしく堂々と生きている美咲さんはすてき」と言い、健太はそのとおりだと思います。

しかし、中学に入り、美咲と遊んでいると同級生から「女とばかり遊んでるのかよ」とからかわれてしまいます。健太は何も言えず、突っ立ってしまいます。美咲はそんな健太を見て教室を出ていきます。沈黙の後、健太は美咲を追って走り出しました。

異性の友達と友情を育んできた生徒の物語を通して、友達とは何なのかについて考えました。

●● ●●くん

友達とは好き同士、安心し合える人。友達は簡単に作れる。でも、親友とは何年もかけてできるものなんだ、と山下が教えてくれました。僕もたくさん時間をかけて、親友を作りたいです。

●● ●●くん

周りからどんなことを言われても互いに信頼し、助け合い、切磋琢磨できるのが友達だと思った。友達というのはただ単に仲がいいのではなく絆が深いのが友達なので友達というのはとても深いなと思った。これから友達との絆を深めていきたい。

●● ●●くん

友達とは互いに助け合うことができ、高めあうこともできる人のことだと思う。友達がいることで自分も成長できると思う。これからも今いる友達を大切にしていきたい。

●● ●●さん

友達とは、自分が自然体でいれる存在だと思う。また、お互いが高め合える存在のことを言うと思う。友達は、ライバルであり仲間だから、友達がいることで、自分も成長できるので、素晴らしい存在だなと思った。

●● ●●さん

助け合えて、協力できるのは当たり前。お互いのことを他人に言われても、左右されない逆に自信を持っていられる人。恥ずかしいと感じないこと。

●● ●●さん

自分は、友達は性別とか関係なく、仲良く信頼できるひとのことだと思った。このクラスとか学校は性別関係なしにみんな仲良い印象だからいいなと思う。友達からはちょっとずれるけど、性別の壁がもっとなくなってほしい

●● ●●さん

友達は、一緒にいて楽しい人、よく遊ぶ人、何かあった時に手助けはしようと思える人。

親友は、一緒にいて安心できる人、大丈夫な人、お互いのことを理解できている人。何かあった時に無条件に絶対助けようと思える人。お互いのことを理解できているっていうのは、どこまで踏み込んでいいか、どこで怒るのか、それを互いがわかっていること。